

令和7年度後期 有価物売払（単価契約）仕様書

1 入札名

令和7年度後期 有価物売払（単価契約）

2 履行場所

東広島市黒瀬町国近10427番地24 賀茂環境センター

3 履行期間

令和7年10月1日から令和8年3月31日まで

4 履行内容

賀茂環境センター（以下「センター」という。）において粗大ごみ等の処理から発生し、資源として再利用が可能な有価物を受注者が買取を行う。

5 売払品及び売払予定数量等

品名	品種	売払予定数量 (t)	引取車両	センター計量	取引頻度 (予定)	
有価物	金属類	鉄シュレッダー	283	ダンプ（深あおり） 車両総重量20t以下	要	7回/月
		鉄特級	7	平ボディー・ダンプ 車両総重量8t以下	要	1回/半年
		鉄2級	25			7回/月
		鉄級外	36			5回/月
		鉄（スチール缶プレス）	63	平ボディー 車両総重量8t以下	要	4回/月
		バッテリー（鉛）	1			1回/半年
		小計	415			
	非鉄金属類	アルミプレス	59	平ボディー 車両総重量8t以下	要	3回/月
		アルミガラ（サッシ、柄の付いていない鍋）	13	ダンプ（深あおり） 車両総重量8t以下	要	2回/月
		アルミシュレッダー	39			5回/月
		小計	111			
	カレット	白	30	平ボディー・ダンプ 車両総重量25t以下	要	1回/月
		茶	93			1回/月
	古紙	ダンボール	1	平ボディー、パッカー 車両総重量8t以下	要	1回/半年
	合	計	650			

6 業務上の注意等

- (1) 売払予定数量は、推定量であって、年間の推定量の変動により、受注者の損害を受けることがあってもその損害賠償を請求することはできない。
- (2) センターで解体した鉄に非鉄が付着した物(モーター含む)、鉄鍋柄付等は品種「鉄級外」とする。
- (3) 廃棄物処理法第17条の2第1項による有害使用済機器の対象品目が有価物に混在した場合、すべて「有価物」として受注者が引取りを行うものとし、品種は「鉄級外」とする。
- (4) 柄の付いていない鍋の扱いについて、金属類は品種「鉄2級」、非鉄金属類は品種「アルミガラ」とする。
- (5) 有価物の搬出依頼
 - ① 発注者は、搬出月の前月末までに搬出要望日程をファックス等で受注者へ依頼する。
 - ② 日程に変更があった場合は、双方速やかに報告すること。
- (6) 有価物の搬出等
 - ① 積出しの際にセンターでの計量が必要となっている有価物の搬出は、センター計量器で計量可能な寸法の車両とすること。(計量器積載面寸法 2,700×6,500mm)
 - ② 引取車両の制限は、施設の配置、構造及び作業効率・安全性を考慮し、高さについては、車種によりある程度決まっており、詳細が必要な場合は、現地にて積込車両の構造・性能を確認し、ビニール類が飛散するので運搬時の措置をとること。
 - ③ 受注者は、原則として積込み前後にセンター計量器にて重量を計量することとする。ただし、センター計量器での計量が困難であると発注者が認めた場合、受注者の引取り予定施設にて積込量を計量することとし、この場合、受注者は計量重量を速やかに発注者に報告しなければならない。
- (7) センター所有のパレットを使用している場合は運搬後直ちに返却すること。

7 代金の支払い

- (1) 毎月月末締めとし、当月分の取引数量確認後、代金を翌月の25日までに発注者の指定する方法により支払わなければならない。
- (2) 円未満の端数が生じた場合には切捨て処理する。

8 遵守事項

- (1) 有価物の引取りに際し、その有無については、発注者と連絡を密にして施設の運転に支障のないよう努めること。
- (2) 有価物の引取りが1週間以上遅延した時は、契約を解除するものとする。
- (3) 有価物等は発注者の施設置場積込み渡しとし、構内の計量施設において計量後搬出するものとする。
- (4) センターから持ち出した有価物は、マテリアル原料としての目的以外に使用しないこと。
- (5) 引取りしたスクラップに含まれる残渣は適正処理するルートを持っていること。
- (6) 有価物は現況の状況をふまえた価格設定をすること。また、引取り後に選別して出てきた残渣は

受注者の責任で処理すること。

- (7) 本施設は、有価物の引取り以外にも、プラスチック等ベールの搬出、一般搬入車両の通行があり、混雑するため、積込時には運転手が誘導に協力するなどして、互いに協力の精神をもって安全な作業に徹するものとする。
- (8) 引取り単価の見積に当たっては、現況の有価物の状況を確認するとともに、処理状況により品質が変動することを踏まえて適正価格を設定すること。
- (9) 契約締結後、市況の変動があっても契約額の変更は行わない。
- (10) 契約締結後、有価物の引取り予定場所を示した書類を速やかに提出すること。また、契約期間内に予定場所が変更となった場合は、その都度、報告すること。
- (11) 遵守事項が守られない場合は、契約の解除並びに損害賠償を求める場合があること。
- (12) 受注者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律を遵守すること。

9 事前見学等

センターの現地確認は、事前に申し出た上で、令和7年8月22日（金）までに発注者が認めた時間帯において見学を認めることとする。ただし、現場での口頭による質疑応答は認めないため、質問がある場合は入札公告に定めるところにより、質問書を所定の期日までに提出することとする。

（質問書提出期限：令和7年8月25日（月））

10 提出書類

- (1) 金属屑業の届出済証の写し、滞納額等のない証明書（落札決定後） ※入札公告参照
- (2) 引取車両の車検証の写し（契約締結後）
- (3) 有価物の引取り予定場所を示した書類（契約締結後）

11 その他

- (1) 12時から13時の間は搬出しないこと。
- (2) 運搬に当たっては、民家や通学路があるため歩行者に十分注意するとともに車両同士の譲り合い等安全に留意し、運転マナーを遵守すること。
- (3) 運搬途中において、有価物が落下・飛散しないようゴムシートで覆う等の措置をすること。
- (4) 運搬途中において発生した異常事項については、その状況及び結果をすみやかに報告すること。
- (5) この仕様書に定めるもののほか、必要な事項については双方協議の上、決定する。